

令和5年度 合同視察研修会 報告書



令和5年度「合同視察研修会」開催要領

1. 目的

宇都宮市の農業振興を目的に、認定農業者等の地域農業を支える農業者、営農集団等が先進的農業経営を学ぶため、先進地合同視察研修会を開催する。

2. 主催

公益財団法人宇都宮市農業公社「営農集団等連絡協議会」

宇都宮農業協同組合「耕種受検組合経営研究部」

宇都宮市「認定農業者連絡協議会」

3. 期 日 令和5年10月10日（火）～11日（水）

4. 研修先及び内容

1) 令和5年10月10日（火）午前の部

○農研機構 農業機械研究部門

- ・農業機械研究部門の業務紹介
- ・ショールーム・資材館の見学

2) 令和5年10月10日（火）午後の部

○株式会社 柏染谷農場

- ・米麦の大型施設や圃場の視察、意見交換（農場の経営規模は約170haを誇る）

3) 令和5年10月11日（水）

○第13回農業WEEK

- ・最新の施設園芸、農業機械・農業資材などの情報収集

5. 参加団体

組織：営農集団等連絡協議会員、耕種受検組合経営研究部員、認定農業者連絡協議会員

関係機関：宇都宮市、宇都宮農業協同組合、宇都宮市農業公社、

6. 周知、参加取りまとめ手法

宇都宮市農業公社事務局 ⇒ 各組織事務局（各組織員へ周知、参加取りまとめ）

⇒宇都宮市農業公社事務局（報告）

7. 交通手段 借上バス

8. 参加者負担金 20,000円／1人

令和5年10月10日(火) 1日目：午前の部

【農研機構 農業機械部門】 【9：45～11：00】 埼玉県さいたま市

農業機械研究部門の業務紹介、ショールーム・資材館の見学について



- ・農研機構は知能化農機の開発と小型電動ロボットを核とする無人化農業の実現、AI と人の優遇による事故ゼロに向けた農作業安全システムの構築を行っています。
- ・スマート農業をはじめとする革新的な農業機械の研究開発、安全性検査を一体的に実現することにより、農業の生産性の飛躍的向上、超省力化、環境負担の低減、農作業安全の推進及び安全な農業機械の普及に貢献しています。
- ・ショールーム・資材館においては、昔から活躍していた農業機械等が展示されており、当時の農作業の風景がよみとれます。

令和5年10月10日(火) 1日目：午後の部

【株式会社 柏染谷農場】 【14:00～15:30】 千葉県柏市

米麦の大型施設や圃場の視察、意見交換について



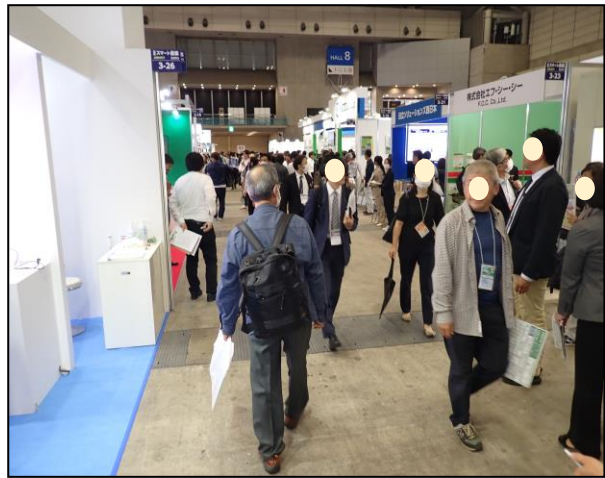
・米の収穫・調整作業の真っ盛りでの視察であった。貴農場は米麦や野菜の経営に営んでおり、これまで集落内の農地集積化を図ってきており現在は約 170ha の面積を誇ります。地元で生産した農産物を地元で消費する「地産地消」の展開を図り、消費者に対する理解を深めてもらうとともに、都市の中で共有できる農業を目指しています。

・生産地であるとともに消費者でもあるメリットを活かし、都市型農業を展開することにより、農家所得の向上を図り地域農業の活性化を目指しています。

令和5年10月11日(水) 2日目

【農業WEEK】【10:00~15:00】 千葉県成田市 (幕張メッセ)

最新の施設園芸、農業機械・農業資材などの情報収集



・日本最大の農業イベントである農業 WEEK は毎年10月に3日間ほど行われています。国内外から多くの観光客が訪れています。地元である宇都宮からも農業者が数名来ておりました。農業用資材はじめ最新のシステム情報など多くの展示がされておりました。参加者は熱心に説明を受け、経営の向上に繋がるよう聴取しておりました。

以上で今回の視察報告といたします。